



平成30年度 全国学力・学習状況調査

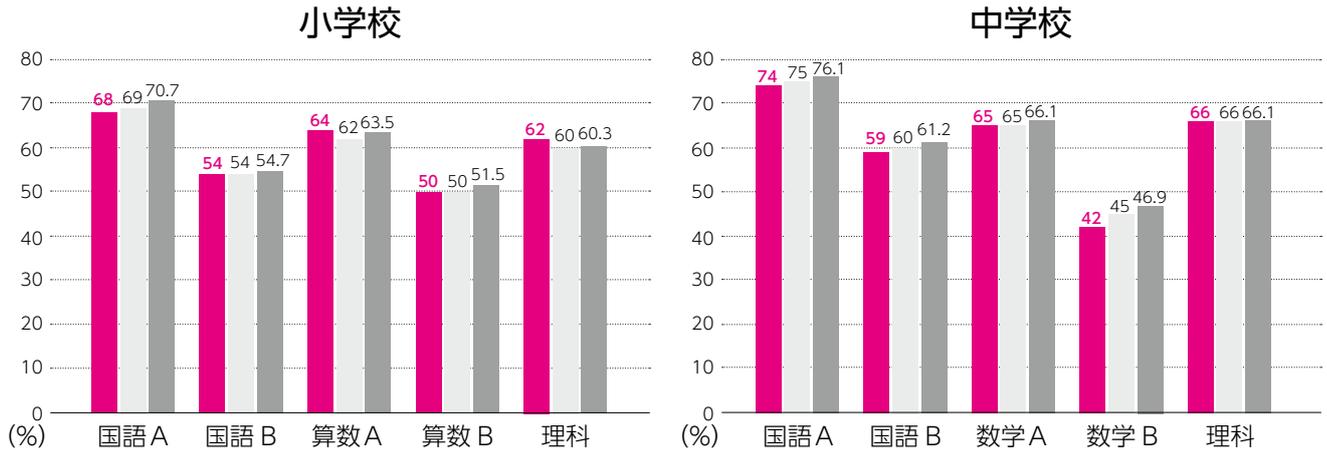
今年度の全国学力・学習状況調査が次のとおり実施されました。
市内の小・中学生の状況についてお知らせします。

- ▶調査対象学年 小学校第6学年、中学校第3学年（原則として全児童生徒が対象）
- ▶調査実施日 4月17日

全国学力・学習状況調査結果



①教科に関する調査（調査区分ごとの平均正答率）から



国語 A、算数 A・数学 A … 知識や理解の程度を図るもの

国語 B、算数 B・数学 B … 学習してきたことを活用して問題を解く力の程度を図るもの

- ◎ 小学校算数 A の平均正答率が、5年連続全国平均、県平均を上回りました
- ◎ 小学校理科の平均正答率が、全国平均、県平均を上回りました
- △ 小学校算数 B の平均正答率が、全国平均を下回ったものの、県平均と同等です
- △ 中学校国語 A、国語 B、数学 B では平均正答率が全国平均、県平均を下回ったものの、国語 A では、その差は昨年度より縮まっています
- △ 中学校数学 A、理科の平均正答率が、全国平均を下回ったものの、県平均と同等です

②児童生徒質問紙調査（学習意欲、学習方法、学習環境、生活の諸側面などに関する調査）から

- 「いじめは、どんな理由があってもいけない」と思っている児童生徒の割合が高いです
- 「人の役に立つ人間になりたい」と思っている児童生徒の割合が高いです
- △ 学校の授業時間以外に、普段（月曜～金曜）、1日当たり1時間以上学習している児童生徒の割合が高くなってきていますが、7割程度にとどまっています。学校で学んだことを定着させるためや自ら課題をもち、解決するという学習をするためにも、家庭学習の習慣をつけることは大切です。家庭での時間の使い方を見直し、家庭学習の時間を確保するなどの取組が必要です

学力向上への取組

- ①各学校で、週1回30分の学習の補充時間を設定しています
- ②小学2～4年生と中学1、2年生に、市の学力調査を行っています
- ③小学校（国語、算数、理科、社会）、中学校（国語、数学、英語）で、課題に合わせた多くの問題を用意し、取り組ませています
- ④各小学校、中学校で放課後子ども学習室を開いています



▶問い合わせ先 学校教育課（☎ 68-1111 内線 642）